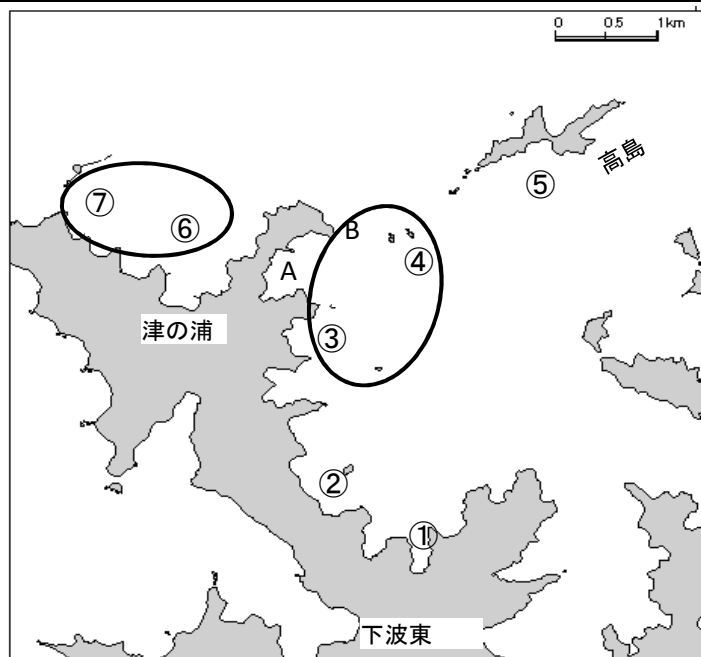


赤潮診断カード

調査年月日	令和6年8月13日	7:30～	着色域あり			
調査者	遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生年月日	場所		発生範囲		
		遊子支所管内		下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み				
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥
	3.0m	2.5m	0.5m	0.5m	2.0m	0.5m
珪藻類	0	8	20	35	5	75
カレニア・ミキモトイ	0	0	1	0	0	1
メソディニウム・ルブラム	445	200	8,400	36,800	285	11,700
その他藻類	55	80	110	190	80	185
種類 / 地点番号 採水層	⑦	A	B			
	0.0m	0.0m	0.0m			
珪藻類	145	5	75			
カレニア・ミキモトイ	0	0	0			
メソディニウム・ルブラム	8,700	710	18,500			
その他藻類	145	140	95			
単位はcells/mL						
指導状況	海域の一部で着色があり、高密度のメソディニウム・ルブラムが確認されました。また、最大1cells/mLのカレニア・ミキモトイが確認されました。 【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL					



○
着色域